

平成30年度 4月入学

九州大学大学院 人間環境学府  
実践臨床心理学専攻  
(専門職学位課程・冬季募集)

# 学 生 募 集 要 項

|                     |        |
|---------------------|--------|
| 一 般 選 拔             | 1～3頁   |
| 社 会 人 特 別 選 拔       | 4～6頁   |
| 外 国 人 留 学 生 特 別 選 拔 | 7～9頁   |
| 各 選 拔 共 通           | 10～13頁 |
| 願 書 等 用 紙           | 15頁以降  |

# 平成30年度4月入学 九州大学大学院 人間環境学府 実践臨床心理学専攻専門職学位課程（一般選抜・冬季募集） 学生募集要項

## 1. 募集専攻及び募集人員

| 専攻                     | 募集人員 |
|------------------------|------|
| 実践臨床心理学専攻<br>(専門職学位課程) | 30名  |

- ※ 実践臨床心理学専攻修了者は「臨床心理士」の受験資格が得られる。
- ※ 募集人員は、夏季・冬季をとおした人数とする。この中には、社会人特別選抜と外国人留学生特別選抜の定員を含む。
- ※ 実践臨床心理学専攻修了者は、学部での単位取得状況に応じて「公認心理師」の受験資格が得ることができるよう準備中である。

## 2. 出願資格

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した者及び平成30年3月末までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び平成30年3月末までに授与される見込みの者〔大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者〕
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月末までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月末までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び平成30年3月末までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月末までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年3月末までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本学府において、本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本学府において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年3月31日までに22歳に達するもの
- (11) 平成30年3月末までに次のいずれかに該当する者であって、所定の単位を優秀な成績で修得したと本学府が認めたもの
  - ① 学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者
  - ② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
  - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
  - ④ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

※ 出願資格審査

上記(9)、(10)、(11)のいずれかに該当する者は、個別の出願資格審査を行うので、予め貝塚地区事務部教務課学生第二係（人間環境学府担当）へ申し出て、次の書類を11月30日（木）までに貝塚地区事務部教務課学生第二係（人間環境学府担当）宛提出すること。

なお、資格審査の結果は12月11日（月）に本人あて発送する。

- (イ) 出願資格審査申請書 本学府所定の用紙
- (ロ) 入学願書・履歴書 本学府所定の用紙
- (ハ) 成績証明書 最終学校のもの
- (ニ) 卒業（見込）証明書 最終学校のもの
- (ホ) 「4. 出願書類」の(8)に該当する書類

3. 願書受付期間

平成30年1月4日（木）から平成30年1月11日（木）午後5時まで

（土日祝日は受け付けない。なお、郵送の場合も1月11日（木）午後5時までに必着すること。）

4. 出願書類

志願者は次の書類を取りそろえ、願書受付期間内に九州大学貝塚地区事務部教務課学生第二係（人間環境学府担当）宛提出すること。

- (1) 入学願書、履歴書及び受験票・照合票（本学府所定の用紙を使用すること。なお、入学願書及び照合票貼付用写真は出願前3か月以内に撮影した上半身脱帽4センチ×3センチ大のものを使用すること。）
- (2) 出身大学の成績証明書及び卒業（見込）証明書
- (3) 学士の学位授与証明書又は学士の学位授与申請予定証明書（出願資格(2)）又は(6)に該当する者のみ提出すること。）
- (4) 入学検定料 30,000円（10頁「入学検定料の支払いについて」参照）
  - ・ 日本政府（文部科学省）国費留学生は不要。出願の際、必ず国費留学生証明書を同封すること（本学在学中の国費留学生は不要）。
  - ・ 出願書類受理後の検定料の払い戻しはできない。ただし、検定料納付後、出願しなかった者及び受理できなかった者については返還を行う。
- (5) TOEIC 又は TOEFL の成績証明書
  - ・ 出願締切日から遡って2年以内（平成28年1月12日以降）に受験したもの
  - ・ TOEIC 公開テスト（TOEIC Listening & Reading Test）、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT のいずれかを事前に受験しておくこと。
  - ・ 成績証明書とは、TOEIC の Official Score Certificate（公式認定証）、TOEFL の Official Score Report（公式スコアレポート）を指す。
  - ・ 成績証明書は、顔写真付きのものとする。
  - ・ 以下のスコアは認められない。  
TOEIC IP、カレッジ TOEIC、TOEFL ITP などの団体受験制度によるもの  
TOEIC Speaking & Writing Test、TOEIC Speaking Test、TOEIC Writing Test、TOEIC Bridge Test によるもの
- (6) 受験票返送用封筒  
宛名を明記した返信用封筒1枚（規格長形3号「12センチ×23.5センチ」）に郵便切手362円（速達）を貼付すること。
- (7) 住所シール 本要項の綴じ込みの用紙（シール）に志願者の住所、氏名を記入すること。
- (8)
  - (イ) 研究経過報告書又は臨床実践経過報告書（本学府所定の用紙を使用し、2,000字以内とする。）
    - ① 卒業論文を作成した者は卒業論文の概要を記述すること。現在進めている心理学に関する研究又は臨床実践活動があればその概要と経過についても併せて記述すること。
    - ② 卒業論文がない場合は在学中の研究、及び現在進めている研究又は臨床実践活動の概要と経過について記述すること。
  - (ロ) 臨床実践計画書（本学府所定の用紙を使用し、3,000字以内とする。）  
本学府に入学後、どのような領域でどのような臨床実践を行うのかについて具体的に記述すること。

(ハ) 論文

- ① 卒業論文又はその写しを提出すること。なお、卒業論文がない場合はこの限りではない。
- ② ①以外の研究業績又は事例報告書等のある者は、その論文・報告書等を併せて提出すること。なお、この場合の論文・報告書等は心理学及びその近接領域に関する内容のものであること。

5. 入学考査方法

入学者の選抜は、学力試験と出願書類等を総合して判定する。

- (1) 学力試験は、筆記試験及び口述試験によって行う。筆記試験は、専門科目について行う。  
なお、英語はTOEIC または TOEFL の得点で成績評価を行う。
- (2) 筆記試験科目  
専門科目：臨床心理学及び心理学に関する専門科目
- (3) 口述試験  
提出された論文及び専攻の分野等について行う。  
ア. 口述試験の受験資格者数は、定員の約3倍までとする。  
口述試験の受験資格者については、口述試験日（2月7日（水）午前8時半頃）に文系合同掲示板（文科系共通講義棟前）に掲示する。  
イ. 研究経過又は臨床実践経過、及び臨床実践計画に関する説明資料を、A4用紙3枚以内で10部準備し、口述試験当日に持参すること。この説明資料は出願書類(8)の研究経過報告書又は臨床実践経過報告書、及び臨床実践計画書等の単なる補足資料ではない。これによって、研究経過又は臨床実践経過、及び臨床実践計画の全貌がわかるようにすること。また、この資料も審査の対象となるので、そのことに留意して作成すること。

6. 試験日時及び試験場

第1日目：平成30年2月6日（火）

| 試験科目         | 時間         | 試験場                       |
|--------------|------------|---------------------------|
| 筆記試験<br>専門科目 | 9：30～12：00 | 九州大学箱崎キャンパス文系地区<br>文科系講義室 |

※ 試験場の詳細については、受験票を送付する際に知らせる。

第2日目：平成30年2月7日（水）

| 試験科目 | 時間      | 試験場  |
|------|---------|--|
| 口述試験 | 9：00～ ※ | 大学院人間環境学府附属総合臨床心理センター<br>(九州大学箱崎キャンパス文系地区) |

※ 口述試験は17時頃までかかる場合がある。

7. 合格者発表

平成30年2月16日（金）午前10時に文系合同掲示板（文科系共通講義棟前）に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者については合格通知書を本人宛発送する。

また、本学府のホームページにも同日午前11時頃合格者の受験番号を掲載する。

URL：http://www.hues.kyushu-u.ac.jp/

なお、電話等による照会には一切応じない。



# 平成30年度4月入学 九州大学大学院 人間環境学府 実践臨床心理学専攻 専門職学位課程（社会人特別選抜・冬季募集） 学生募集要項

## 1. 募集専攻及び募集人員

| 専攻                     | 募集人員 |
|------------------------|------|
| 実践臨床心理学専攻<br>(専門職学位課程) | 若干名  |

※ 実践臨床心理学専攻修了者は「臨床心理士」の受験資格が得られる。

※ 実践臨床心理学専攻修了者は、学部での単位取得状況に応じて「公認心理師」の受験資格が得ることができるよう準備中である。

## 2. 出願資格

※ 下記(1)~(9)のいずれか一つの資格に加えてさらに、卒業後3年以上の心理臨床経験を有し、現在、心理臨床に携わる社会人(在職可)、もしくは、医療・保健、福祉、教育、司法・矯正、看護の専門的業務に3年以上従事した経験を有する者で、さらに高度の専門能力を養おうとする者。

なお、「心理臨床経験の3年」及び「専門的業務従事の3年」とは、常勤の従事者としての3年である。ただし、「常勤の従事者」とは、週3日以上勤務する者をいう。週2日以下の者は非常勤の従事者として常勤者の5割として換算し、その期間が3年を満たすものである。

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者〔大学評価・学位授与機構から学士の資格を授与された者〕
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本学府において、本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本学府において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年3月31日までに22歳に達しているもの

### ※ 出願資格審査

上記(9)又は(10)に該当する者は、個別の出願資格審査を行うので、予め貝塚地区事務部教務課学生第二係(人間環境学府担当)へ申し出て、次の書類を11月30日(木)までに貝塚地区事務部教務課学生第二係(人間環境学府担当)宛提出すること。

なお、資格審査の結果は12月11日(月)に本人あて発送する。

- (イ) 出願資格審査申請書 本学府所定の用紙
- (ロ) 入学願書・履歴書 本学府所定の用紙
- (ハ) 最終学校の成績証明書又は所属機関の紹介状（本学府所定の用紙）
- (ニ) 卒業証明書 最終学校のもの
- (ホ) 「4. 出願書類」の(9)に該当する書類

### 3. 願書受付期間

平成30年1月4日(木)から平成30年1月11日(木)午後5時まで  
 (土日祝日は受け付けない。なお、郵送の場合も1月11日(木)午後5時までに必着すること。)

### 4. 出願書類

志願者は次の書類を取りそろえ、願書受付期間内に九州大学貝塚地区事務部教務課学生第二係（人間環境学府担当）宛提出すること。

- (1) 入学願書、履歴書及び受験票・照合票（本学府所定の用紙を使用すること。なお、入学願書及び照合票貼付用写真は出願前3か月以内に撮影した上半身脱帽4センチ×3センチ大のものを使用すること。）
- (2) 出身大学の成績証明書又は所属機関の紹介状（本学府所定の用紙を使用すること。）
- (3) 出身大学の卒業証明書
- (4) 学士の学位授与証明書又は学士の学位授与申請予定証明書（出願資格(2)又は(6)に該当する者のみ提出すること。）
- (5) 入学検定料 30,000円（10頁「入学検定料の支払いについて」参照）
  - ・ 出願書類受理後の検定料の払い戻しはできない。ただし、検定料納付後、出願しなかった者及び受理できなかった者については返還を行う。
- (6) TOEIC または TOEFL の成績証明書
  - ・ 出願締切日から遡って2年以内（平成28年1月12日以降）に受験したもの
  - ・ TOEIC 公開テスト（TOEIC Listening & Reading Test）、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT のいずれかを事前に受験しておくこと。
  - ・ 成績証明書とは、TOEIC の Official Score Certificate（公式認定証）、TOEFL の Official Score Report（公式スコアレポート）を指す。
  - ・ 成績証明書は、顔写真付きのものとする。
  - ・ 以下のスコアは認められない。  
 TOEIC IP、カレッジ TOEIC、TOEFL ITP などの団体受験制度によるもの  
 TOEIC Speaking & Writing Test、TOEIC Speaking Test、TOEIC Writing Test、TOEIC Bridge Test によるもの
- (7) 受験票返送用封筒  
 宛名を明記した返信用封筒1枚（規格長形3号「12センチ×23.5センチ」）に郵便切手362円（速達）を貼付すること。
- (8) 住所シール 本要項の綴じ込みの用紙（シール）に志願者の住所、氏名を記入すること。
- (9)
  - (イ) 研究経過報告書又は臨床実践経過報告書（本学府所定の用紙を使用し、2,000字以内とする。）
    - ① 卒業論文を作成した者は卒業論文の概要を記述すること。現在進めている心理学に関する研究又は臨床実践活動があればその概要と経過についても併せて記述すること。
    - ② 卒業論文がない場合は在学中の研究、及び現在進めている研究又は臨床実践活動の概要と経過について記述すること。
  - (ロ) 志願理由・臨床実践計画書（本学府所定の用紙を使用し、3,000字以内とする。）  
 志願理由及び本学府に入学後、どのような領域でどのような臨床実践を行うのかについて具体的に記述すること。
  - (ハ) 論文
    - ① 卒業論文又はその写しを提出すること。なお、卒業論文がない場合はこの限りではない。
    - ② ①以外の研究業績又は事例報告書等のある者は、その論文・報告書等を併せて提出すること。なお、この場合の論文・報告書等は心理学及びその近接領域に関する内容のものであること。
  - (ニ) 心理臨床経歴証明書又は在職証明書（本学府所定の用紙により、官公署その他民間会社等代表者発行のもの。）

## 5. 入学考査方法

入学者の選抜は、学力試験と出願書類等を総合して判定する。

(1) 学力試験は、筆記試験及び口述試験によって行う。筆記試験は、専門科目について行う。

なお、英語は TOEIC または TOEFL の得点で成績評価を行う。

(2) 筆記試験科目

専門科目：臨床心理学及び心理学に関する専門科目

(3) 口述試験

提出された論文及び専攻の分野等について行う。

ア. 口述試験の受験資格者数は、定員の約3倍までとする。

口述試験の受験資格者については、口述試験日（2月7日（水）午前8時半頃）に文系合同掲示板（文科系共通講義棟前）に掲示する。

イ. 研究経過又は臨床実践経過、及び志願理由・臨床実践計画に関する説明資料を、A4用紙3枚以内で10部準備し、口述試験当日に持参すること。この説明資料は出願書類(9)の研究経過報告書又は臨床実践経過報告書、及び志願理由・臨床実践計画書等の単なる補足資料ではない。これによって、研究経過又は臨床実践経過及び、志願理由・臨床実践計画の全貌がわかるようにすること。また、この資料も審査の対象となるので、そのことに留意して作成すること。

## 6. 試験日時及び試験場

第1日目：平成30年2月6日（火）

| 試験科目         | 時間         | 試験場                       |
|--------------|------------|---------------------------|
| 筆記試験<br>専門科目 | 9:30~12:00 | 九州大学箱崎キャンパス文系地区<br>文科系講義室 |

※ 試験場の詳細については、受験票を送付する際に知らせる。

第2日目：平成30年2月7日（水）

| 試験科目 | 時間      | 試験場  |
|------|---------|--|
| 口述試験 | 9:00~ ※ | 大学院人間環境学府附属総合臨床心理センター<br>(九州大学箱崎キャンパス文系地区) |

※ 口述試験は17時頃までかかる場合がある。

## 7. 合格者発表

平成30年2月16日（金）午前10時に文系合同掲示板（文科系共通講義棟前）に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者については合格通知書を本人宛発送する。

また、本学府のホームページにも同日午前11時頃合格者の受験番号を掲載する。

URL：<http://www.hues.kyushu-u.ac.jp/>

なお、電話等による照会には一切応じない。

# 平成30年度4月入学 九州大学大学院 人間環境学府 実践臨床心理学専攻 専門職学位課程 (外国人特別選抜・冬季募集) 学生募集要項

## 1. 募集専攻及び募集人員

| 専攻                     | 募集人員 |
|------------------------|------|
| 実践臨床心理学専攻<br>(専門職学位課程) | 若干名  |

- ※ 実践臨床心理学専攻修了者は「臨床心理士」の受験資格が得られる。
- ※ 実践臨床心理学専攻修了者は、学部での単位取得状況に応じて「公認心理師」の受験資格が得ることができるよう準備中である。

## 2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は平成30年3月末までに修了見込みの者
- (2) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月末までに授与される見込みの者
- (3) 本学府において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

- ※ 日本の大学を卒業（見込み）した者は、外国人留学生特別選抜の対象とならないので、一般選抜を受験すること。
- ※ 上記(3)による出願者は、個別の出願資格審査を行うので、貝塚地区事務部教務課学生第二係（人間環境学府担当）へあらかじめ問い合わせの上、11月30日（木）までに指示された書類を提出すること。

## 3. 願書受付期間

平成30年1月4日（木）から平成30年1月11日（木）午後5時まで  
（土日祝日は受け付けない。なお、郵送の場合も1月11日（木）午後5時までに必着すること。）

## 4. 出願書類

志願者は次の書類を取りそろえ、願書受付期間内に九州大学貝塚地区事務部教務課学生第二係（人間環境学府担当）宛提出すること。

- (1) 入学願書、履歴書及び受験票・照合票（本学府所定の用紙を使用すること。なお、入学願書及び照合票貼付用写真は出願前3か月以内に撮影した上半身脱帽4センチ×3センチ大のものを使用すること。）
- (2) 出身大学（学部）の成績証明書及び卒業（見込）証明書（英訳又は和訳を添付すること。）
- (3) 学士の学位授与証明書又は学士の学位授与申請予定証明書（出願資格(2)に該当する者のみ提出すること。）
- (4) 入学検定料 30,000円（10頁「入学検定料の支払いについて」参照）
  - ・ 日本政府（文部科学省）国費留学生は不要。出願の際、必ず国費留学生証明書を同封すること（本学在学中の国費留学生は不要）。
  - ・ 出願書類受理後の検定料の払い戻しはできない。ただし、検定料納付後、出願しなかった者及び受理できなかった者については返還を行う。
- (5) 受験票返送用封筒  
宛名を明記した返信用封筒1枚（規格長形3号「12センチ×23.5センチ」）に郵便切手362円（速達）を貼



付すること。

(6) 住所シール 本要項の綴じ込みの用紙（シール）に志願者の住所、氏名を記入すること。

(7)

(イ) 研究経過報告書又は臨床実践経過報告書（本学府所定の用紙を使用し、2,000字以内とする。）

① 卒業論文を作成した者は卒業論文の概要を記述すること。現在進めている心理学に関する研究又は臨床実践活動があればその概要と経過についても併せて記述すること。

② 卒業論文がない場合は在学中の研究、及び現在進めている研究又は臨床実践活動の概要と経過について記述すること。

(ロ) 志願理由・臨床実践計画書（本学府所定の用紙を使用し、3,000字以内とする。）

志願理由及び本学府に入学後、どのような領域でどのような臨床実践を行いたいのかについて具体的に記述すること。

(ハ) 論文

① 卒業論文又はその写しを提出すること。なお、卒業論文がない場合はこの限りではない。

② ①以外の研究業績又は事例報告書等のある者は、その論文・報告書等を併せて提出すること。なお、この場合の論文・報告書等は心理学及びその近接領域に関する内容のものであること。

(8) TOEIC または TOEFL の成績証明書

・ 出願締切日から遡って2年以内（平成28年1月12日以降）に受験したもの。

・ TOEIC 公開テスト（TOEIC Listening & Reading Test）、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT のいずれかを事前に受験しておくこと。

・ 成績証明書とは、TOEIC の Official Score Certificate（公式認定証）、TOEFL の Official Score Report（公式スコアレポート）を指す。

・ 成績証明書は、顔写真付きのものとする。

・ 以下のスコアは認められない。

TOEIC IP、カレッジ TOEIC、TOEFL ITP などの団体受験制度によるもの

TOEIC Speaking & Writing Test、TOEIC Speaking Test、TOEIC Writing Test、TOEIC Bridge Test によるもの

## 5. 入学考査方法

入学者の選抜は、学力試験と出願書類等を総合して判定する。

(1) 学力試験は、筆記試験及び口述試験によって行う。筆記試験は、専門科目について行う。

なお、英語は TOEIC または TOEFL の得点で成績評価を行う。

(2) 筆記試験科目

専門科目：臨床心理学及び心理学に関する専門科目

(3) 口述試験

提出された論文及び専攻の分野等について行う。

ア. 口述試験の受験資格者数は、定員の約3倍までとする。

口述試験の受験資格者については、口述試験日（2月7日（水）午前8時半頃）に文系合同掲示板（文科系共通講義棟前）に掲示する。

イ. 研究経過又は臨床実践経過、及び志願理由・臨床実践計画に関する説明資料を、A4用紙3枚以内で10部準備し、口述試験当日に持参すること。この説明資料は出願書類(6)の研究経過報告書又は臨床実践経過報告書、及び臨床実践計画書等の単なる補足資料ではない。これによって、研究経過又は臨床実践経過、及び志願理由・臨床実践計画の全貌がわかるようにすること。また、この資料も審査の対象となるので、そのことに留意して作成すること。

## 6. 試験日時及び試験場

第1日目：平成30年2月6日(火)

| 試験科目         | 時間         | 試験場                       |
|--------------|------------|---------------------------|
| 筆記試験<br>専門科目 | 9:30~12:00 | 九州大学箱崎キャンパス文系地区<br>文科系講義室 |

※ 試験場の詳細については、受験票を送付する際に知らせる。

第2日目：平成30年2月7日(水)

| 試験科目 | 時間      | 試験場  |
|------|---------|--|
| 口述試験 | 9:00~ ※ | 大学院人間環境学府附属総合臨床心理センター<br>(九州大学箱崎キャンパス文系地区) |

※ 口述試験は17時頃までかかる場合がある。

## 7. 合格者発表

平成30年2月16日(金)午前10時に文系合同掲示板(文科系共通講義棟前)に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者については合格通知書を本人宛発送する。

また、本学府のホームページにも同日午前11時頃合格者の受験番号を掲載する。

URL：<http://www.hues.kyushu-u.ac.jp/>

なお、電話等による照会には一切応じない。

## 〈各選抜共通〉

### ○ 入学検定料の支払いについて

入学検定料については、e-支払いサイト (<https://e-shiharai.net/>) へ事前申込のうえ、①コンビニエンスストア支払い、又は②クレジットカード支払い・Alipay 国際決済・銀聯ネット決済により納付すること（日本国外からの支払いの場合は、②クレジットカード支払い・Alipay 国際決済・銀聯ネット決済のみ）。

13頁の「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照し、支払手続を行うこと（払込手数料は、志願者が負担することとなる）。

支払期間：平成29年12月20日（水）～平成30年1月11日（木）

#### ① コンビニエンスストア支払い

支払後、コンビニエンスストアで受領した「入学検定料・選考料・取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学願書の所定の位置に貼り付けること。

#### ② クレジットカード支払い・Alipay 国際決済・銀聯ネット決済

支払後、プリントアウトした「照会結果」を、出願書類と共に提出すること。

（注意）

○日本国外からの支払いは、クレジットカード支払い・Alipay 国際決済・銀聯ネット決済のみ可能。

○e-支払いサイトにおける手順等に関する質問については、同サイト上の「よくある質問」(<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>) を参照したうえで、イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

### ○ 長期履修学生制度について

人間環境学府では学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、本学府教授会の定めるところにより、その計画的な履修が認められる。

この制度により、長期履修学生が修了するまで、1年間に収める授業料の額は、標準修業年限（2年）分の授業料を、計画的に履修することを認められた一定の期間の年数（3年又は4年）で除した額となる。

### ○ 入学手続きについて

入学手続き書類は、平成30年2月下旬に送付するので、所定の期日までに入学手続きを完了すること。

#### (1) 入学手続き期間

平成30年3月上旬から3月中旬までの予定

#### (2) 入学手続きの際に納付する経費

① 入学料 282,000円（予定）

② 授業料 267,900円 [年額535,800円]（予定）

（注）上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。なお、授業料については、入学後に徴収する。

### ○ 個人情報の利用について

(1) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。

(2) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜後本学府への入学を許可された者について、学籍関係業務等に利用します。

(3) 入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は、1年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。

(4) 入学者選抜試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用します。

(5) 出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供されることはありません。

## ○ 注意事項

- (1) 出願書類等を郵送で請求する場合は、返信用封筒(A4サイズ(角形2号)、宛名明記、250円切手貼付)を同封のうえ、封筒表に「実践臨床心理学専攻募集要項請求」と朱書きし、貝塚地区事務部教務課学生第二係(人間環境学府担当)(〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1)に請求すること。
- (2) 願書を郵送で提出する場合は、別添本学府所定の封筒により必ず書留郵便とし、封筒表面の該当欄に○印を付すること。
- (3) 出願手続き後は出願事項の変更は認めない。
- (4) 試験当日は、受験票を忘れずに持参すること。
- (5) 筆記試験の際は、試験開始時刻20分前までに試験室に入室しておくこと。  
なお、口述試験の集合時間等については、「口述試験の受験資格者」の掲示(試験第2日目)により、併せて指示する。
- (6) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内に限り、受験を認める。
- (7) 平成30年10月より、人間環境学府は伊都キャンパスに移転する。

## ○ 過去の入試問題請求方法について

過去3年分の入試問題を公開しています。

詳しくは、人間環境学府 HP 入試案内 <http://www.hues.kyushu-u.ac.jp/education/admission/examination.html> を参照ください。

## ○ 障害等のある志願者の事前相談等

障害等のある志願者は、本学府において受験上及び修学上の配慮を行う場合がありますので、出願に当たっては下記により相談してください。

- ① 相談の時期  
平成29年12月7日(木)まで  
ただし、期限後に不慮の事故等により受験上及び修学上の配慮を希望することとなった場合は、その際相談してください。
- ② 相談の方法  
相談申請書(様式は特に定めません。)に次の内容を記載し、医師の診断書を添え提出してください。  
ア 志望専攻・コース  
イ 障害等の種類・程度  
ウ 受験上又は修学上配慮を希望する事項  
エ 出身大学等でとられていた配慮内容  
オ 日常生活の状況  
カ 氏名・連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)
- ③ 相談及び連絡先  
〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1  
九州大学貝塚地区事務部教務課学生第二係(人間環境学府担当)  
電話:092-642-3105(ダイヤルイン)

## ○ 問い合わせ先

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1  
九州大学貝塚地区事務部教務課学生第二係(人間環境学府担当)  
電話:092-642-3105(ダイヤルイン)

※ アドミッションポリシー及び教員研究紹介は九州大学大学院人間環境学府ホームページの学生募集要項のページを参照すること。URL: <http://www.hues.kyushu-u.ac.jp/>